

CEATEC 2022 エム・コーポレーション展示ブースにおける WiFi センサーを活用した賑わいの計測
プライバシー・個人情報保護に関する対応

エム・コーポレーション 賑わい測定実証実験

～計測対象となるエム・コーポレーションの展示ブースにお越しのみなさまへ～

エム・コーポレーションは、10月18日(火)～10月21日(金)に開催される「CEATEC2022」にて、弊社展示ブースの賑わいを測定する実証実験の一環で、弊社展示ブースの周辺を主な対象とし Wi-Fi 信号を感知するセンサーを設置し Wi-Fi 機能をオンにしたスマートフォンなどの情報端末（以降「**端末**」とします）の情報から人流データの計測を行います。

本実証では、周辺の混雑状況を把握し、効果的な人の流れを生み出すために測定します。

デジタルサイネージや web 情報と組み合わせることで、目的地の混雑状況を知らせることで混雑を避けたり、目的地への最適なルートを検索することで快適な移動と混雑を避けることで感染症リスクを下げる事が可能になります。

エム・コーポレーションは本実証でのデータ取得および解析を行う主体として、取り扱うデータがプライバシー・個人情報保護の観点でも安全・安心なものであるよう対応を実施し、その内容について以下に情報を提供します。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。

本計測関係者

- ・ エム・コーポレーション（実証実験実施者）
- ・ 日本電気株式会社（協力企業）

計測期間

2022年10月18日(火)～10月21日(金) 10:00～17:00

データを取得する箇所

CEATEC2022 ホール6 エム・コーポレーション 展示ブース

データの利用目的

エム・コーポレーション 展示ブース周辺の混雑状況の計測、人数の推計

取得するデータとプライバシー・個人情報保護対応

本実証では、個人情報は取得いたしません。

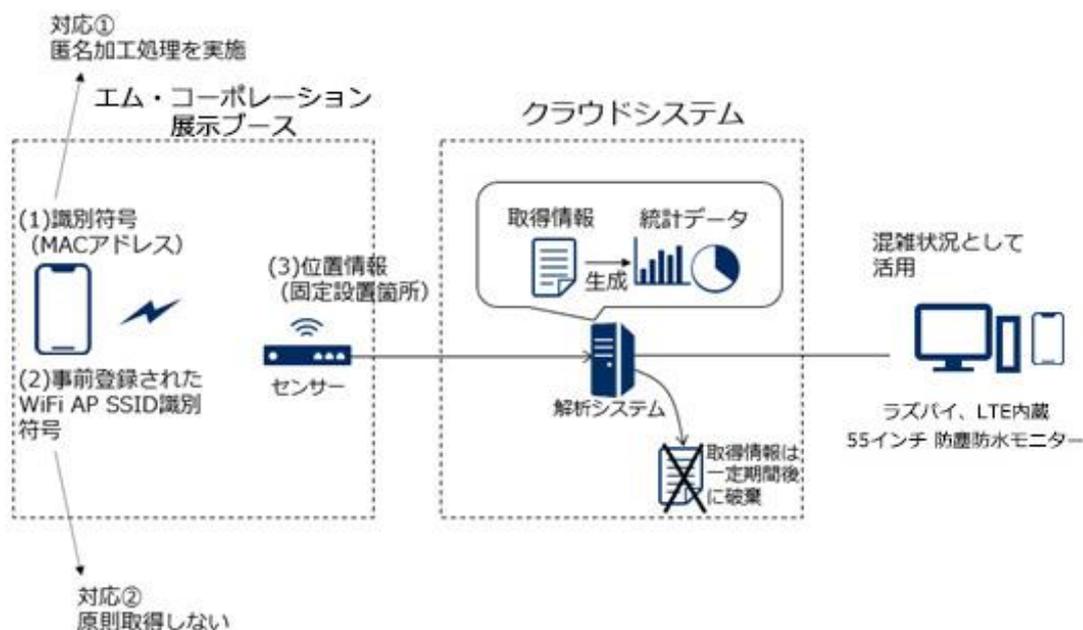
しかしながら、プライバシー・個人情報保護の観点で留意する事項について、本サイトで説明いたします。まず、Wi-Fi センシング技術で取り扱う上で留意すべき情報には、以下の通りです。

- (1) 端末識別符号（MAC アドレス）
- (2) 位置情報（センサー設置の位置情報）
- (3) 端末に事前登録された Wi-Fi アクセスポイントの SSID

そして本実証では、上記を含めたデータを 取り扱う上で、以下の対応を実施します。

- ・**対応① MAC アドレスの匿名加工処理**：MAC アドレスは個人情報には当たりませんが、仮名化情報（実際には可能性は極めて低いですが、他のデータと組み合わせることで個人の特定につながりうる情報）と位置づけた対応として、MAC アドレスを不可逆的な匿名加工を行うことで第三者保有の MAC アドレスとの照合を不可能にします。また、匿名加工方式についても独自の方式で個人情報を保護します。
- ・**対応② SSID データ取得時のオプトイン方式の採用**：端末が登録している接続先アクセスポイントの SSID 情報は、データ保有者（端末保有者）への了承に基づく「オプトイン方式」で取得します。
- ・**対応③ 運用面での対応**：測定作業とデータ解析作業を明確に切り分けて定義し、想定地点で同時に行わないようにします。また、データ取り扱い作業者へのプライバシー・個人情報保護への意識付けを徹底し、データの組み合わせを含めて個人データへ近づかないよう、適切に取り扱います。

これらに加え本実証でデータ取り扱うシステムにおいては、情報セキュリティ上の観点から認証・認可の機能と併せ通信回線上の秘匿化、定期的な安全性確認を実施し、情報漏洩のリスクを低減します（下図参照）。



データの委託および第三者提供

本実証で取り扱うデータは、以下 2 つに区分されます。

- ① センサーから直接取得した「**一次データ**」（各種秘匿処理実施後）
- ② 上記①に対し混雑度推計を目的に統計的に加工処理した「**統計データ**」

①の「一次データ」については、本実証関係者含め第三者※への開示はいたしません。

②の「統計データ」については、本実証関係者のみへの提供を行い、それ以外への提供はいたしません。

※本件に参加する NEC グループ会社・パートナー企業は除く

取得データの保管期間

2023 年 11 月末日まで

本実証実験に関する内容並びにプライバシー・個人情報保護に関する問い合わせ先

個人情報保護管理責任者：株式会社エム・コーポレーション 林 一路

お問い合わせ先：sales@emu-corp.com